

一般質問通告書

岩美町議会会議規則第61条第2項の規定により、一般質問したいので通告します。

令和2年12月 7日

岩美町議会議長 足立 義明 様

岩美町議会議員 杉村 宏 印

記

質 問 事 項	質 問 要 旨
1 高齢者の交通環境の整備を。	<p>岩美道路など、高規格道路の整備が大きな要因である と考えるが、数年前から交通安全対策特別交付金の支給 されない町、つまり、交通事故の少ない地域と認定され ているような状態だ。一般的に、交通事故の発生場所は 市街地で多発し、郊外では散発的な発生で、岩美町の街 路の状況も、交通事故が少なくなっている要因だ。</p> <p>一方、路線バスなどの公共交通のみに頼る生活は、現 在も、当分の間の将来も、相当不便で、多くの町民が生 活交通手段として自家用車を利用している。</p> <p>そうしたなか、自動運転実用化までの10年程度の間 は、高齢者に対する衝突防止対策100%の町を目指 し、安全に運転できる「運転寿命」を延ばしたい。</p> <p>1、現状において、運転免許返納者の路線バス利用は、 体力面等で、多くの方の利用は困難と考えるがどうか。</p> <p>2、岩美町の現在の道路状況で、スーパーマーケット等 へのシニアカーでの移動は、一部を除き推奨しにくいと 考えるがどうか。</p> <p>3、国のサポカー補助金を受けた後の、本人負担部分の 町補助を行い、高齢者に対する衝突防止対策等100% で「運転寿命」が延びた町としたい。どう考えるか。</p> <p>4、岩美駅周辺における高齢者専用駐車場の検討とし て、岩美駅東側の岩井軌道跡地の活用や、岩美駅西側の 駐輪場の使用状況等を踏まえて、駐輪場の縮小と駐車場 の拡張・整備を考えられないか。</p>

* 「要旨」であるためには、少なくとも内容についての具体性がなければならない。
「何々一般」というようなものは、要旨にはならない。

質 問 事 項	質 問 要 旨
<p>2. 学校教育の学びは転換しようとしているのか。</p>	<p>来年1月には児童生徒1人当たり1台の情報端末が整備される。この道具を用いて、文部科学省が実現目標としている2020年のGIGAスクール構想を、岩美町の学校教育の中で現実のものとしていかなければならない。道具の活用や運用等の考え方を明らかにし、学校教育の学びが転換しようとしているかを質す。</p> <p>1、情報端末の通信速度が遅い場合、子どものやる気を阻害してしまう。今年度内にネットワークのスピードを確認する授業を行わないか。また、その状況や授業後の生徒の感想など、ケーブルテレビの生中継等で、保護者の皆さんにも見て頂ける公開授業とする考えはないか。</p> <p>2、今年度のデジタル学習教材はどのようなもので、来年度のデジタル学習教材は、どう考えているか。</p> <p>3、そもそも、デジタル学習教材とはどのようなものか。個々の児童生徒の学習範囲が、当該学年を下回ったり越えたりすることもあるのか。町民全体に御理解いただきたいが、具体的科目として、算数・数学ではどうか。</p> <p>4、教職員とは別に、学習指導員やスクール・サポート・スタッフ（SSS）の、今年度の配置状況や、来年度はどう考えているか。</p> <p>5、家庭においてネット接続環境のない児童生徒に、接続できるルーター等の貸与及び情報端末の家庭持帰りは実施するべきではないか。</p> <p>6、報道によると、「個別最適化」と言われているが、個に応じた学びの「個別化」は、百年前から教育の世界では唱えられており、特別支援教育ではごく普通に実践されている。しかし、それは広がっていない。日本の教科書自体が長年、一斉指導型で作られ、いまだに「自分が教えたい」と思っていて、全員が前を向いて聞いてくれたら満足である先生が多い。だから、一斉指導にこだわり、子どもを自由にさせることができない。これは非常に根の深い問題で、情報通信技術（ICT）が入っても教員の意識が変わらなければ、「個別最適化」の実現は難しい。」との厳しい指摘がある。</p> <p>本町の普通教室で「個別最適化」ができて来なかった理由はなにか。情報端末があれば可能なのか。問題点、改善すべき点があるとするならば、どう対応するか。</p>

* 「要旨」であるためには、少なくとも内容についての具体性がなければならない。「何々一般」というようなものは、要旨にはならない。